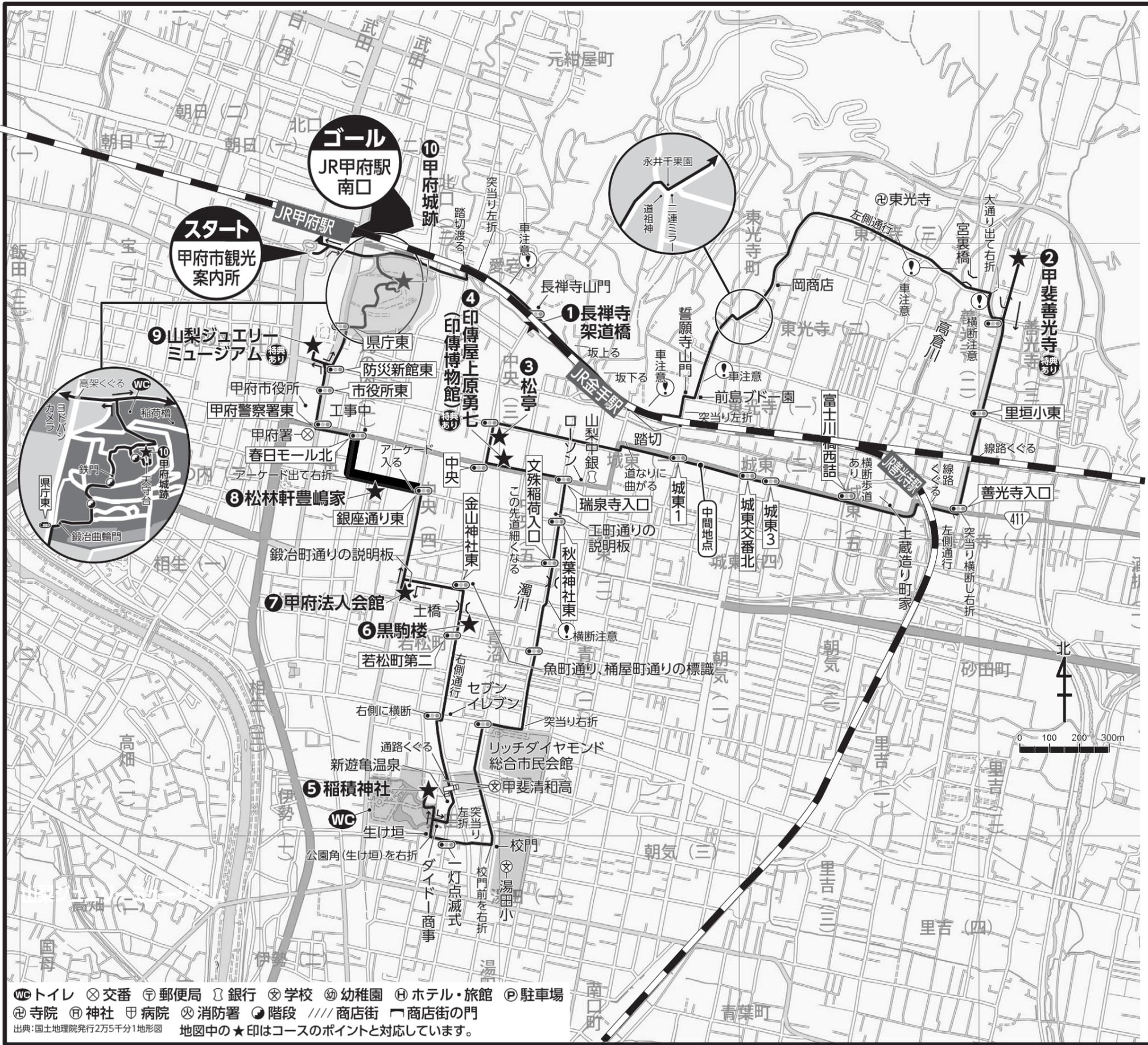


甲府市散策マップ

現在の甲府の中心市街地は江戸時代には城下町として、近代以降も県都として栄えてきた一大都市。ひとつものが集まる都市に育まれた文化や食を満喫するコースです。郷土料理、伝統工芸、温泉、観光、菓子…。そんな城下町・甲府の魅力をご堪能ください。



●コースのポイント
 所要時間／約4時間 歩行距離／約10km

スタート 甲府市観光案内所

甲府市や山梨県の観光情報を案内しており、各観光スポットのパネルレットを見ることが出来る。開催期間中9時～18時。

1 長禅寺架道橋
 JR中央本線は1903年に甲府まで開通した。長禅寺の参道をまたぐ形でかけられた長禅寺架道橋は開通当時のレンガ壁が残っている。

2 甲斐善光寺
 武田信玄によって創建された甲斐の名刹。信玄は川中島の戦いの際、信州善光寺が戦火に遭うのを心配して本尊の阿彌陀如来をはじめ諸仏や寺宝類を甲府に移した。9時～16時30分。500円。

3 松亭(登録有形文化財)
 かつて甲府一の料亭といわれた松亭は、1911年に建てられた蔵(町家)と1918年に建てられた蔵座敷の2棟が今も残っている。近年修理され、往時の美しい姿を取り戻した。

4 印傳屋上原勇七(印傳博物館)
 鹿革に漆で模様をつける甲州印傳。その技術を継承・普及させる目的で、店舗2階の印傳博物館では印傳作品を収集展示している。印傳屋本店10時～18時、無休。2階印傳博物館10時～17時、不定休あり。200円。

5 稲積神社
 稲積神社は、通称「正ノ木さん」と親しまれており、商売繁盛と衣食住を司る生活の守護神で、お稲荷さんである。毎年5月2日から5日まで長きに渡り行われる例大祭「正ノ木祭」は、露店が200店以上軒を連ね賑わいをみせている。また、伝統的な日本絵馬として珍しい、「鍵くわえむかえ狐」の絵馬が子授け、開運願いが叶う「絵馬」として信仰されている。

6 黒駒楼
 江戸時代に創業し、300年近い歴史を誇る老舗の饅屋。屋号は甲州の侠客・黒駒勝蔵にあやかったと伝わる。11時～14時、16時～20時、月・木曜日休。

7 甲府法人会館(登録有形文化財)
 1926年に甲府商工会議所として建設され、1990年～1991年に建設当時の姿に復原する工事が行われた。県内で最も古い鉄筋コンクリート造で、1923年の関東大震災の経験を踏まえて設計施工されており、震度6程度の地震に耐えられる構造となっている。甲府空襲の戦災をくぐり抜けた数少ない建物である。公開は無料で平日のみ、9時～15時(事務局に申し込み)。

8 松林軒豊嶋家
 天保3年(1832)創業の老舗和菓子屋。100年以上の歴史がある「月の雫」や「稲多ぐるみ」をはじめ、地元の食材を活かした和菓子が人気。店内に保存されている看板は甲府空襲にも耐えた歴史的なもの。10時～16時、火・水曜日休。

9 山梨ジュエリーミュージアム
 山梨県の地場産業である宝飾品加工生産の歴史や、山梨で活躍するジュエリー関連作家の作品を展示。10時～17時30分(入館は17時まで)、火曜日休。休館日は10月15日～22日も含む。休館無料。

10 甲府城跡
 16世紀末に築城された甲府城は、別名舞鶴城と呼ばれる。城跡の一部が整備された公園として造られ公開されている。天守台から甲府市内を一望できるほか、桜の名所としても有名。公園管理事務所「稲荷橋・鉄門」は9時～16時30分(入館は16時まで)、月曜日(祝日の場合は翌日)休。

ゴール JR甲府駅南口

コースの概要と所要時間・歩行距離